



百周年記念イベント

“グローバルゼーション”あふれる“人材”を日本の中心・渋高から



群馬県立  
渋川高等学校

# School Guide

## 2021

-SHIBUKAWA HIGH SCHOOL-



# 質実剛健 堅忍持久

## 本校の特色

- 「質実剛健」「堅忍持久」を校訓とする、普通科男子校です。
- 「北毛の雄」として進路実現に重きを置き、在校生全員が上級学校への進学を希望しています。
- 「文武両道」の精神のもと、誇りと自信を持って、充実した毎日を送っています。

## 創立 100 年超の伝統校

渋川高校は、大正 9 年（1920）に群馬県立渋川中学校として開校しました。昭和 23 年（1948）に学制改革により新制高等学校に移行し、群馬県立渋川高等学校となりました。これまでに 2 万 3 千余の卒業生を各界に送り出しています。経済界、大学・研究機関、国政・地方行政、医療現場など多くの分野で、有為の人材として活躍しています。

## 学校長からメッセージ



校 長  
浅井 道明

渋高（しぶたか）の校歌は「自由の子」で始まります。この言葉の通り自主性を尊重する校風の学校です。校訓は、「質実剛健」（心身ともに強く、まじめで誠実、飾り気がなく、中身の充実を優先する）と「堅忍持久」（辛苦に耐え、我慢強くもちこたえる）で、各学年 5 クラス 200 名、全校で 600 名の生徒が充実した高校生活を送っています。

本校では、学力を向上させ、人間力に磨きをかけ、進路実現を図るために様々な取り組みを行っています。この School Guide はそれらの取り組みを紹介しています。

特に、「i Program」（2 ページ中央・3 ページ）は 3 年間を通じて自分の将来を考える本校独特のプログラムです。

また、自学自習のために学習室（右ページ下の写真）を朝 7 時から夜 8 時 30 分まで（土日休日は 7 時まで）開放しています。

心素直に「自分を磨こう」という皆さんの入学を待っています。

## ■ 教育課程 令和 4 年度入学者（普通科 定員 200 名 5 クラス）（仮）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1 年次	現代の国語 2	言語文化 3	地理総合 2	歴史総合 2	数学 I 3	数学 A 2	数学 II 1	生物基礎 2	体育 3	保健 1	音楽 I 美術 I 2	英語 コミュニケーション I 4	論理表現 I 2	家庭基礎 2	総探 1	LHR 1																	
2 年次 理系	論理国語 2	古典探求 2	地理探求 2	公共 2	数学 II 4	数学 B 2	物理基礎 3	化学基礎 3	体育 2	保健 1	英語 コミュニケーション II 4	論理表現 II 2	情報 I 2	総探 1	LHR 1																		
2 年次 文系	論理国語 2	古典探求 3	日本史探求 世界史探求 3	公共 2	数学 II 4	数学 B 2	化学基礎 2	地学基礎 2	体育 2	保健 1	英語 コミュニケーション II 4	論理表現 II 2	情報 I 2	総探 1	LHR 1																		
3 年次 理系	論理国語 2	古典探求 2	地理探求 政治・経済 3	数学 III 4	数学 C 2	物理 生物 5	化学 5	体育 2	英語 コミュニケーション III 4	論理表現 III 2	総探 1	LHR 1																					
3 年次 文系	論理国語 3	古典探求 3	国語探求 + 英語発展 6	世界史発展 日本史発展 5	倫理 2	日本史セミナー 世界史セミナー 政治・経済 3	体育 2	英語 コミュニケーション III 4	論理表現 III 3	総探 1	LHR 1																						

※表中の数字は 1 週間の授業時数（黄色は選択科目）



# ～成長物語～

## 《学校の運営方針》

- (1) 「文武両道」を貫き、自己の進路実現を図ることのできる学校
- (2) チャレンジ精神が旺盛で、生徒の目が生き生きと輝く学校
- (3) 地域に信頼され、期待され、貢献できる学校
- (4) 地域の中学生が自ら進んで志願する学校
- (5) 保護者が協力できる学校

## 《教育目標》

- (1) 強い探究心と向学心を持ち、豊かな知性と高い教養を身につけた人材を育成する。
- (2) 広い視野と柔軟な思考力を持ち、的確に判断し、堅実に実践できる人材を育成する。
- (3) 自主・自立の精神を持ち、心身ともに健康で、道義心と社会性を身につけた人材を育成する。
- (4) 礼儀を重んじ、感謝や思いやりの心を持ち、信頼・敬愛される豊かな人間性を備えた人材を育成する。

## グローバル社会・地域社会へと飛躍 進路目標の実現

### 授業

- 1・2年次  
国・数・英の**基礎学力向上**
- 3年次  
理・社の**応用力向上**

- 55分授業導入
- 習熟度別少人数指導の実施(英・数)
- 平常補習、土曜補習、長期休業補習
- 主体的な学びを重視した授業の展開
- ICT機器を利用したわかりやすい授業

### 学力の向上

### キャリア教育 i Program

現代社会の問題点を見抜く力を獲得した上で、自分の特長を生かした将来を自ら設計し、力強く未来を生き抜くことができる生徒を育成する。

1年「自己を知る・社会を知る」	2年「専門領域の理解を深める」	3年「発信力を身につける」
将来の職業を考え、その専門領域から「ゼミ」を選び、ゼミ内で情報・意見の交換をしながら個人テーマ研究を進める。	1年次に選択した専門領域について、様々な方策を用いて理解を深め、個人テーマ研究を完成させる。また、その成果を発表する。	身につけた知識や理解を基にし、演習を通して与えられたテーマに対する自分の意見や考えを他人に伝える力を獲得する。
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個人テーマ研究「社会を知る」</li> <li>■ i Pro 通信</li> <li>■ i Pro 講演会(大学模擬授業)</li> <li>■ 大学見学会・進路講演会インターンシップ</li> <li>■ 先輩による大学合格体験談</li> <li>■ 進路講演会、GTEC</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 個人テーマ研究「専門領域の理解を深める」</li> <li>■ i Pro 通信</li> <li>■ i Pro 講演会(大学模擬授業)</li> <li>■ オープンキャンパスプログラム・インターンシップ</li> <li>■ 先輩による大学合格体験談</li> <li>■ 進路講演会、GTEC</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 志望理由書作成</li> <li>■ 小論文実践演習</li> <li>■ 大学研究</li> <li>■ 進路講演会</li> </ul>

### 学校行事 生徒会活動 部活動

- 活発な生徒会・委員会ボランティア活動
- 上位入賞を目指し活動する部活動
- 修学旅行、マラソン大会
- 体育祭(クラス対抗の球技大会)
- 生徒主体で作る榛嶺祭
- 沼田高校との定期戦(榛嶺祭と隔年)

### 人間力の育成

### ■ 学習環境





渋高の「i Program」は、I (will) program (myself). (私が(自分の)計画を立てる)  
 様々な“i” …interested, inspired, intelligent, inquiry, innovative, informative, independent  
 …自分にとっての“i”を見つけ進路実現に役立てるものです。

## 「誤用から考える日本語の変化とその原因」

高崎市立箕郷中学校出身 鹿沼 風旭

意味が変わることによって  
 本来の意味を使いづらくなる

例 確信犯



「気がおけない」という言葉の正しい意味を知っていますか？ある調査によると、日本人の半数以上が、この言葉を間違った意味で覚えているそうです。これはもはや、意味が変わったと言えるのではないのでしょうか。私は、こうした日本語の誤用とそこから生じる日本語の変化について研究しました。「ら抜き言葉」の適当性についても研究を広げ、言葉は生き物である、ということの奥深さを考えることができました。

## 「人工知能と私たち」

高山村立高山中学校出身 黒子 大空

### AIの暴走



「Tay」  
 Microsoftが開発した  
 おしゃべりぼっと



「ソフィア」  
 世界初国から市民権を  
 与えられたロボット

最近よく耳にするようになったAIに関するニュースに興味を抱いたので、AIに関わる今後の未来について研究を進めました。私たち人間がこれからの未来をより良くしていくためにはやはりAIの力が必要です。しかし、AIの開発を進めていくには多くの問題も抱えています。私は今回行ったi Programの研究を通してAIの危険性を知るとともに、将来へと繋がるAIの可能性について深く考えることができました。

## 「薬の飲み合わせ、食べ合わせについて」

中之条立中之条中学校出身 割田 夏芽

### 抗凝固薬とビタミンK



私がこのテーマを設定した理由は、単純に薬について興味があったのと、日常生活で活かせるようにしたいと思ったからです。薬は私たちの暮らしと密接に関わっています。そのため、薬のことをよく知り、正しく使用することは日々の健康に直結し、これからの人生において大きく役立つと思います。また、近年コロナワクチンのことを耳にするようになった方も多いのではないのでしょうか。私自身も関心が高まり、そして今回の研究を通して、より深く学ぼうと思うきっかけとなりました。

## 「心肺蘇生法～どのような蘇生法が有効か～」

吉岡町立吉岡中学校出身 須田 空都

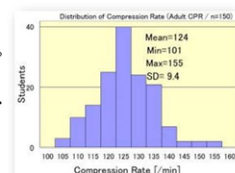
押す速さ 2005年: 毎分100回  
 2010年: 毎分100回以上

• 仮説 毎分100回だと少なすぎるのでは

• 結果 2012年の研究で毎分125回が  
 最も心拍再開率が高いことが分かった。

速いテンポは血液をたくさん送り出し、  
 脳や心筋に酸素やエネルギーを多く  
 与えることに繋がる。

※心筋とは心臓を構成する筋肉のこと



私は心肺停止状態から再開させることができる「蘇生」に興味を持ち研究テーマにしました。胸骨圧迫法と蘇生率向上の関連性を過去の手法から調査した結果、「剣状突起を避けた胸の真ん中」を「毎分110から120回の速さ・5cm以上の深さ」で押すことが有効であるとの考えに至りました。この研究により心肺蘇生の奥深さや進化、命を守る難しさを知ることができました。



### ■国公立大学 (主な大学)

大学名	令和2年度	令和元年度	30年度
北海道			1
室蘭工業		1(1)	
北見工業		1	
弘前			1(1)
岩手	1		
東北	1		3
秋田		4	4
山形	1	1	2
福島	2(1)	3(2)	2
茨城	1	1	
筑波		1	
群馬	33	18	24(2)
埼玉	2	2	3(2)
東京外国語		1	
東京農工	1(1)		
電気通信		1	1
横浜国立			1
新潟	2(2)	8(1)	7
上越教育	1	1	
富山	2	1	
金沢		4	4
信州	2(1)	5(1)	1(1)
静岡			1(1)
滋賀	1		
大阪	1		1(1)
島根			1
岡山		1	
山口		1	
<b>国立大学 計</b>	<b>51(5)</b>	<b>55(5)</b>	<b>57 (8)</b>
釧路公立		1	
千歳科学技術			1
秋田県立		4	1
福島県立医科	1		
高崎経済	12(2)	9(1)	15(2)
前橋工科	1	4(1)	4
群馬県立県民健康科学	1		1
千葉県立保健医療			1
横浜市立			1
新潟県立		3	1
長岡造形			1
三条市立	1		
都留文科			3
諏訪東京理科	2		1
長野県立	1		
長野		3(1)	1
静岡県立			1
九州歯科		1	
<b>公立大学 計</b>	<b>19(2)</b>	<b>25(3)</b>	<b>32(2)</b>
<b>国公立大学 合格数</b>	<b>70(7)</b>	<b>80(8)</b>	<b>89(10)</b>

### ■私立大学 (主な大学)

大学名	令和2年度	令和元年度	30年度
青山学院	1	1	1
麻布		2	
学習院	1	1	
神奈川	3	5	5
関西学院	1	1	2
北里		2(1)	1
近畿		1	
慶應義塾			1
<b>工学院</b>		2	4
國學院	1	3	1
国土館	4		1
駒澤	3	2	5
芝浦工業	3	2	9(3)
成蹊	1	1	2
成城	3	1	2
専修	3	4(1)	5
大東文化	14	15	8
玉川	4	1	
中央	2	3	4(1)
帝京	5	8	2
<b>東海</b>	10	13(6)	4(1)
東京経済	2	2	
東京工科		2	5
東京電機	4	6	12(3)
東京都市		3	3
東京農業	6	2	3
東京理科	3	5	2
同志社		1	1
東洋	10	8(1)	16
獨協	4	9	2
二松學舎			1
日本	18	34(1)	17(2)
日本体育	2	1	
文教	3	3	4
法政	2	5	6
武蔵	1	1	1
武蔵野	6	3	1
明治	1	1	6(1)
明治学院		1	1
明星	3	5	1
立教	3	2	2
立正	2	3	5
立命館		3(1)	2(1)
早稲田	1	4	3(1)
<b>私立大学 合格数</b>	<b>246</b>	<b>326(24)</b>	<b>329(26)</b>

※国公立・私立ともに、人数は延べ数 ※( )内は過年度卒業生内数



# 在校生の声 / Student's Voice



## 「自由の子 集いし渋高」

2年 小林 創太 / 渋川市立渋川中学校出身 / スキー・スケート部

自由の子 民主の民ぞ 新しき 文化の国に 我等生く 若き命を  
これは、我らが渋高の校歌の歌い出しです。歌詞にもある通り、渋高は自由な校風が特徴です。その中で大学受験を見据えたとしても質の高い授業を受けることができ、さらに部活動にも熱中できる素晴らしい学校です。私もそのような渋高の魅力に惹かれて入学を決めました。勉強や部活はもちろん大変ですが、大変な分充実しています。  
皆さん、一度きりの高校生活を渋高で送りましょう！

## 「復習重視の学習サイクル」

2年 角田 陽生 / みなかみ町立新治中学校出身 / サッカー部

渋高に入学して強く思ったことは日々の勉強の重要性についてです。中学校と比べると授業の進みは早いですし、理解するのに苦労することも増えます。また自分は部活に所属しているので、なおさら、家庭での時間も限られます。

その中で私が大切にしているのが復習を怠らないことです。当たり前のことのように聞こえるかもしれませんが、するのとしないのでは大きく内容の定着に影響します。

また、部活動を通して、周囲から良い刺激をもらうことで日々の勉強のモチベーションにつながっています。周りの環境が私を日々、成長させてくれます。



## 「可能性を信じられる場所」

2年 齋藤 諒 / 前橋市立南橋中学校出身 / 硬式テニス部 / 生徒会

渋高は、やる！と決めたことに熱中することのできる環境が整っている学校です。

学習面では、学習室の改装が行われたことによって、きれいで落ち着いた空間で勉強に取り組むことができるようになりました。毎年旧帝国大学に進学する人も複数人出ているので、自分にも可能性があると信じ、日々の学習に励んでいます。

部活動では、自主性を尊重してくれる先生方が多いので、自分たちで強くなるための練習メニューを考え、それを先生方がサポートしてくれるという形をとっている部活が多く、それにより生徒の意識も高くなっています。

文武両道に励むことができる渋高で、これからも自分自身を高めていきたいです。



## 「良い環境で実力発揮」

3年 大橋 和馬 / 渋川市立渋川北中学校出身 / ソフトテニス部

私は渋高に入学し、改めて良い環境だと感じました。入学したばかりのときは授業のスピードも速く、ついていけない事も多々ありましたが、先生方のおかげで解決することができました。先生方の解説はとてわかりやすいため、すぐにわからない問題をなくすることができます。

また、部活動の方面でも、たくさんの部活動が放課後元気に活動しています。部活動を通じて仲間たちと切磋琢磨し、心身ともに成長することができます。皆さんもぜひ渋高で充実した学校生活を送ってみませんか。



## 「友と切磋琢磨」

3年 望月 俊輔 / 嬭恋村立嬭恋中学校出身 / 吹奏楽部

私は、将来なりたい職業が決まっていたため、それを実現させることを目標に渋高に入学しました。通学に往復2時間以上かけているため、1年次はこの生活に慣れず、学習が疎かになっていました。そんな時、周りの友達が学習に励んでいる姿を見て、私も学習に向き合うようになりました。

渋高では、先生方が学習でも部活でも進路のことも手厚くサポートをしてくださるのおかげで、自分の「やるべきこと」を見失わずに充実した高校生活を送ることができます。実現させたい事に対し、真剣に向き合える環境が整ったこの渋高で、切磋琢磨していきませんか？







### 「未来に向かって」

2年 根岸 龍吾 / 渋川市立子持中学校出身 / バスケットボール部

渋高では、学習・部活動に集中しやすい環境が整っており、多くの生徒が文武両道に向かって日々精進しています。

学習面では、校舎内や別館に学習室が設けてあり、朝、放課後、部活後に利用することで勉強時間を確保しやすい環境となっています。

部活動では、熱心な先生が多く中学生のとき以上に熱中できると思います。また技術を磨くこと以上に難しい「思考力」「主体性」「役割意識」などを学べます。

将来の夢が漠然としている人は渋高で充実した学校生活の中で選択肢を広げてみるのはどうでしょうか。

### 「自分を成長させてくれる場所」

2年 野村 舜作 / 渋川市立古巻中学校出身 / 陸上競技部

渋高には文武両道に全力で取り組むことができる環境が整っています。そんな環境の中、私は部活動に力を入れています。部活動に全力で取り組むことで、単に一人で学習しているだけでは学べない様々なことを学べ、人間的により成長できると思います。また、そこで学んだことは学習にも十二分にいかせて、人より効率的に進めることができます。

熱心な先生方による質の高い授業、整った設備など渋高にはたくさんの魅力があります。

みなさんも渋高で勉強にも部活動にも全力で取り組める充実した高校生活を送りましょう！



### 「自分の成長を実感できる高校」

2年 新谷 隼太 / 渋川市立北橋中学校出身 / サッカー部

渋高は、文武両道を実現できる環境が整っています。1年次から自分の将来を見据えた学習ができます。先生方の手厚いご指導と切磋琢磨し合える仲間たちのおかげで、学習面、運動面はもちろん精神面も成長することができました。志望校を目指して毎日、学習に取り組みながらも、部活動では尊敬できる先輩方や高い志を持った仲間達と共に、日々努力し充実した日々を送ることができます。

みなさんも、自分の将来を自らの手で切り開くために、渋高で充実した毎日を送ってみませんか？

### 「自由の子」

3年 阿久澤 耀太 / 前橋市立第三中学校出身 / ラグビー部

渋高の良いところは「自由である」。文武両道、質実剛健を掲げて硬派なイメージだと思われがちですが、先輩後輩の関係もゆるく、先生も親切で勉強する環境は非常にいいです。自習室も一年生からも使いやすく受験生を見ることにより緊張感も肌身で感じることができます。部活動等の課外活動も自分のやりたいことが実現できます。

「自由」とは「責任」を持つということで渋高は自分を飛躍的に成長できる舞台です。ぜひ一緒に「自由の子」になりませんか？



### 「自律のパワー」

3年 関口 智也 / 前橋市立富士見中学校出身 / CBC同好会

渋高の校歌は「自由の子」から始まります。その言葉の通り自由な校風が特徴の一つで、そこに魅力を感じて進学を決めました。髪型や持ち物等の自由度は他校に比べて高く自主性に任されています。自由だからこそ自律が促され、自ら努力し行動しようとする意識を強く持つことができ、部活動や学習のモチベーションの維持・向上に繋がって充実した学校生活を送っています。

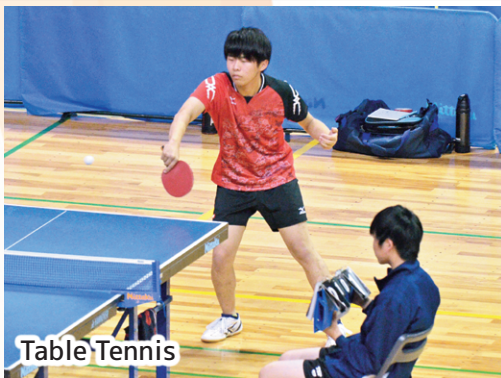
自分の目標がある人はそれを叶える環境があり、ない人には見つけられる環境が渋高には整っています。一度しかない高校生活をぜひ渋高で送ってみませんか。



# 部活動・同好会紹介 / Introduction of club activities

## 運動部

水泳 陸上競技 剣道 山岳 ソフトテニス サッカー テニス  
バドミントン バスケットボール 卓球 野球 柔道 空手道  
パレーボール スキー・スケート ラグビー







Tennis



Track and Field



Mountaineering



Soft Tennis



Baseball



Badminton

**文化部**

吹奏楽 美術 写真 囲碁・将棋  
科学 社会 パソコン

**同好会**

鉄道研究会 自転車競技 文芸  
CBC (Cooking Boys Club) JRC



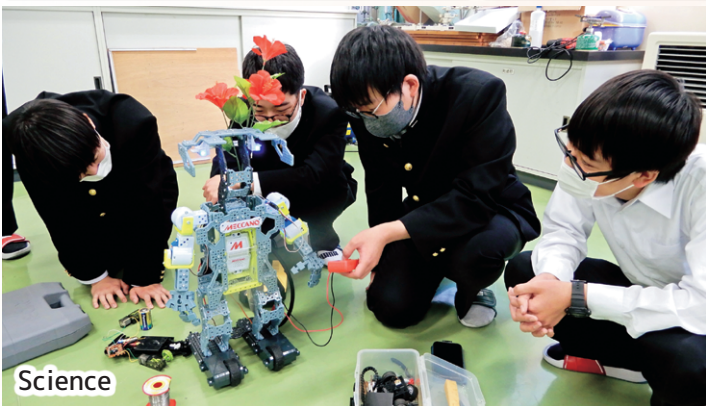
CBC (Cooking Boys Club)



Igo and Shogi



Brass Band



Science



**応援委員会**



# 学校行事 / School Events

## 4月 入学式



### 生徒会長

前橋市立箱田中学校出身  
野口 洸稀

今年度、新型コロナウイルスの影響で私達は多くの制約の中で活動してきました。そのような逆境の中だからこそ私達は考え、工夫様々なことを成し遂げてきました。渋高には逆境に負けない力強さと、そこから新たなものを創り出す柔軟さがあります。みなさんも渋高に入学し、どの時代にも通用する力を身につけましょう。

## 4月 対面式



### 榛嶺祭実行委員長

中之条町立六合中学校出身  
武藤 柊人

昨年度の文化祭は新型コロナウイルスにより、中止となってしまいました。私達は先輩方の意志を引き継ぎ、文化祭成功のために活動してきました。経験者がいないため、なかなか上手く進まない場面も多くあります。しかし、逆にいえば私たちは新しい渋高の伝統を作り出す事ができます。ぜひ皆さんで渋高をより良い学校にしていきたいと思います。



## 6月 文化祭



## 7月 対沼田高校定期戦



## 4月

- 始業式
- 入学式・対面式
- 開校記念日
- 面談週間

## 5月

- 総合体育大会
- 授業参観 PTA 総会
- 中間考査

## 6月

- 文化祭（隔年）
- 進路講演会（1、2年）
- 期末考査

## 7月

- 定期戦（隔年）
- 三者面談
- 米国語学研修
- 終業式
- 夏季休業
- 3年学習合宿
- 夏季補習（前半）

## 8月

- 学校説明会①
- 夏季補習（後半）
- 3年学習合宿
- 始業式

## 9月

- 体育祭
- 中間考査



10月

- 学校説明会②
- 進路講演会(1、2年)
- 2年沖縄修学旅行

11月

- マラソン大会
- 期末考査

12月

- 終業式
- 冬季休業
- 冬季補習(全学年)

1月

- 始業式
- 大学入試共通テスト

2月

- 高校入試(前期)
- 学年末考査

3月

- 卒業式
- 高校入試(後期)
- 終業式
- 学年末休業

7月

アメリカ語学研修



7月

8月

学習合宿



8月

10月

学校説明会



9月

体育祭



### 応援団長

渋川市立赤城南中学校出身  
藤川 龍一

押忍。

渋川高校の特徴は、「ノリの良さ」だ。行事で見せる男子高校ならではの盛り上がり、最高にクールだ。私達応援団は、渋川高校を応援で盛り上げている。もちろん、中学生諸君のことも応援している。

ぜひ渋川高校で人生の1ページを過ごさないか？

10月

修学旅行



11月

マラソン大会

### マラソン大会優勝者

吉岡町立吉岡中学校出身  
中島 優斗

マラソン大会は、約9kmを全校生徒が一斉に走ります。そのため、上位入賞や優勝は容易ではありません。しかし、全力で走り終わった達成感や喜びは計り知れません。是非、渋高に入学して、いっしょに達成してみたいかがでしょうか。





## 合格を掴み取る

**飯塚 育**

早稲田大学 法学部3年 (渋川市立金島中学校出身)

高校入学当初は、部活や勉強、自分の将来などについて不安になることが多かった。だが、先生方の丁寧な授業や進路指導、友人たちとの深い交流などを通して、それらの負担は次第に解消され、人間的にも大きく成長することができた。渋高での充実した高校生活があったからこそ、第一志望の合格を掴むことができたのだと思う。



## 自分に厳しくあれ

**後藤 竜弥**

東北大学法学部3年 (渋川市立子持中学校出身)

自分を信じて、自分に厳しく、部活動に学業に取り組んだ3年間でした。「受験は団体戦」とよく言われますが、自分も渋高の仲間と共に戦いました。また、勉強は、「量より質」とも言われますが、それは量をたくさんこなしている人が言うことであり、基本は量。量をこなせたのも、それを支えてくれた渋高の環境と先生方のおかげです。

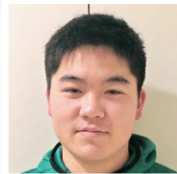


## 一生懸命は夢を叶える

**中澤 良郁**

山形大学医学部医学科3年 (渋川市立子持中学校出身)

渋川高校は文武両道を実践する生徒がとても多いことが特徴です。多くの生徒が部活と勉強に力を入れており何事にも一生懸命に取り組む人がたくさんいます。また、渋川高校の先生方は生徒に熱心な指導して下さいます。自分の可能性が広がる場所です。ぜひ渋川高校でたくさんの方にチャレンジしてみてください！



## 合格できる環境

**小金沢 理旺**

高崎経済大学地域政策学部2年 (前橋市立第六中学校出身)

自分は高校に入学して、三年生になるまでは定期テストや模試などの成績は決して良くはありませんでした。しかし三年生になり受験期を迎えると、周りの友人は皆受験に向けて気持ちを切り替え始め、授業の雰囲気も自然と緊張感のあるものとなり、自分も自然と受験に向けてスイッチを入れることが出来ました。また渋高には質の高い授業をして下さる素晴らしい先生がいるため、学力を効率よく向上させることが出来ました。皆さんも是非、合格するための環境が整っている渋高で、志望校合格を目指して頑張ってください。

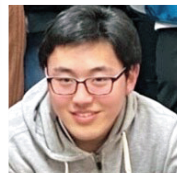


## 2年連続現役医学部合格

**後藤 駿大**

山形大学医学部医学科2年 (高山村立高山中学校出身)

渋高では、自由な校風のもと、生徒主体で楽しい高校生活を送ることが出来ます。また、熱心に生徒と関わってくれる先生方や、一生の友となる男仲間、充実した環境や学校行事など、3年間を楽しく過ごせる要素が満載です。個人的には、勉強をしながら部活動にも励む文武両道の校風がとても良かったです。皆さんの未来は渋高での3年間で大きく変えることができます。そんな魅力いっぱいの渋高へ是非入学してください。

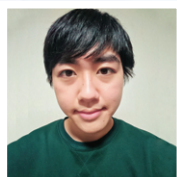


## 自由から自律を学んだ学校

**宮崎 泰地**

群馬大学理工学部2年 (長野原東中学校出身)

校歌に「自由の子」とあるように、渋高といえば「自由」が魅力です。具体的に言うと、校則がその1つであり、渋高の校則はかたまり少ないです。しかし、なぜそれで成り立つのかとすると、渋高生自身が自律していくからです。渋高は、人間的にも大きく成長でき、教師も全力でサポートしてくれます。大学に合格する人は自律している人が多いです。私はこの3年間で自律という力を身につけたからこそ第一志望に合格できたのだと思います。



## 仲間と共に志を

**下田 誠矢**

群馬大情報学部1年 (渋川市立金島中学校出身)

自身の進路を実現する上で、3年間を過ごす環境は重要な役割を果たします。その点において、渋川高校では丁寧な進路指導をして下さる先生方、志を同じにした多くの仲間と出会える最高の環境が待っています。また、生徒中心で行われる部活動、学校行事を通して自主性や責任感といった卒業後も役立つスキルが身に付くと思います。私にとって受験勉強や部活動に打ち込んだ3年間は非常に濃い、かけがえのない時間です。ぜひ渋川高校で充実した学校生活を送ってください。



## 自己判断力を身に付けろ

**菅原 大輝**

大阪大学基礎工学部1年 (前橋市富士見中学校出身)

渋高の雰囲気を一言で表すなら、校歌にもある通り「自由」だと思います。髪型に特別な決まりがないというのが渋高の自由な校風のわかりやすい一例だと思います。この自由な雰囲気によって、自分で物事のよし悪しを考えて行動する力が得られると思います。実際に私は、渋高での生活で得たこの力によって塾へ行かなくても志望校に合格することができました。ぜひ渋川高校に入学して、この自由な雰囲気の中で楽しいだけでなく人間としても成長できる学校生活を送ってください。

## 自由な校風

**岸 大希**

東北大学工学部1年 (渋川市立金島中学校出身)

渋高の一番の魅力は、自由な校風です。そのおかげで、切磋琢磨し合える仲間を見つけることができ、人間的にも大きく成長することができました。また、先生方が質の高い授業をしてくださり、生徒一人一人の悩みに真摯に対応して下さるのおかげで、安心して大学受験に向かうことができました。私は、渋高での3年間があったからこそ、今の自分があるのだと感じます。ぜひ渋高で、自分の可能性を広げてみてください。

## 環境の整った渋高

**石井 誠志**

群馬大学情報学部1年 (榛東村立榛東中学校出身)

渋高は、生活面、学習面においてとても良い環境が備わっています。とても自由な校風で生徒の自律を促し、先生方はそれぞれの生徒の目標に熱心にサポートしてくれます。何かわからないことや困ったことがあったら先生に気軽に相談してみましょう。どんなことでも相談に乗ってくれるはずですよ。



## 男子高の熱意

**屋宜 大智**

中央大学法学部1年 (吉岡町立吉岡中学校出身)

渋川高校の生徒には何事にも全力で取り組むことのできる人がとても多く、その熱意の多くは勉強や部活動、学校行事に向けられています。学校には進路指導室や自習室が置かれており、進学を本当に真剣に捉えている人が受験勉強に打ち込むことを支援する環境があります。また、部活動も活発で、体育館には有志の寄付によって充実のトレーニングジムが設置されているなど設備は充実しています。男子校ということもあり、毎年開会される体育大会では種目ごとの熱い意地のぶつかり合いを体験することができます。これらは皆さんの高校生活を盛り多いものにしてくれることでしょう。

## 渋川高校アクセスマップ



群馬県立渋川高等学校

〒379-0008 渋川市渋川 678-3

TEL:0279-22-4120

FAX:0279-24-9347

URL:<http://www.nc.sibukawa-hs.gsn.ed.jp/>

